



福岡医発第2244号(地)

平成22年 3月12日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 横 倉 義 武

(公 印 省 略)

がん診療に関する研修の募集要項等の送付について

春寒の候、貴職ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今般、国立がんセンターがん対策情報センターより、平成22年度相談支援センター相談員基礎研修会(3)追加募集要項並びに平成22年度がん登録実務者研修募集要項が発出された旨、福岡県保健医療介護部健康増進課長より別添のとおり通知が参りました。

また、平成22年度におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)についても示されておりますので参考までにお送りいたします。

つきましては、貴会会員への周知方につきご高配賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、各研修の実施及び募集等に関する具体的な事項につきましては、募集要項に記載の連絡先まで直接照会いただきますようお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

生涯教育担当理事 永田正和
会長 丸山 泉

「公印省略」

健第4984号
平成22年3月10日

福岡県医師会会長 殿

福岡県保健医療介護部健康増進課長
(保健事業係)

がん診療に関する研修の募集要項等の送付について

本県の保健医療行政の推進につきましては、御理解・御協力を賜り、感謝いたします。

さて、標記について、厚生労働省より下記の研修に係る事務連絡がありましたので、貴会員に対して周知していただきますようお願いいたします。

また、平成22年度におけるがん対策情報センターの研修計画（予定）が送付されましたので、添付します。

記

【研修項目】

- 平成22年度相談支援センター相談員基礎研修会(3)追加募集
- 平成22年度がん登録実務者研修

【提出及び問い合わせ先】

〒812-8577 福岡市博多区東公園 7-7
福岡県保健医療介護部健康増進課保健事業係
(担当：岩永)

TEL：092-643-3270





事 務 連 絡

平成 22 年 3 月 9 日

各都道府県がん対策担当課 御中

厚生労働省健康局総務課がん対策推進室

がん診療に関する研修の募集要項等の送付について

がん対策の推進につきましては、日頃よりご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

下記の研修の実施について、国立がんセンターがん対策情報センターから募集要項等の連絡がありましたので、お知らせいたします。

つきましては、貴管下のがん診療連携拠点病院その他の医療機関への周知方よろしくお取り計らい願います。

なお、各研修の実施及び募集等に関する具体的な事項につきましては、募集要項（別添）に記載の連絡先まで直接照会いただきますようお願いいたします。各医療機関からの照会につきましても、当室では受け付けておりませんので、その旨周知願います。

記

- 平成 22 年度 相談支援センター相談員 基礎研修会 (3) 追加募集

○ 各都道府県、各病院からの本研修に係る照会先
募集要項に記載の連絡先

○ 各都道府県からの本事務連絡に係る照会先
健康局総務課がん対策推進室
電話 03-3595-2185



平成 22 年度 相談支援センター相談員 基礎研修会 (3) 追加募集 募集要項

がん対策推進基本計画におけるがん医療に関する相談支援および情報提供における個別目標、「すべての相談支援センターにおいて、5 年以内に、がん対策情報センターによる研修を修了した相談員を配置すること」を達成するために、すべてのがん診療連携拠点病院に従事する相談員を対象とした相談員基礎研修会 (1) (2) (3) が実施されているところです。

本研修会は、わが国のがん対策の一環として、がん相談支援レベルの均てん化を図るため、すべてのがん診療連携拠点病院に所属する相談員が、がん相談支援業務上必要となる基礎的知識・技能の要点を習得し、当該業務に携われるようになることを目的としています。

1. 主催 国立がんセンターがん対策情報センター

2. 研修対象者および受講資格

1) 相談支援機能を有する部門において、がん相談支援業務に携わる専従・専任の実務者

※専従：就業時間の少なくとも 8 割以上、当該業務に従事している者

※専任：就業時間の少なくとも 5 割以上、当該業務に従事している者

2) 相談支援センター相談員基礎研修会 (1) と (2) を既に受講している方

または 2010 年 4 月に開催される基礎研修 (1) および 6 月に開催される基礎研修 (2) を受講予定であり、基礎研修 (3) 受講時点においては、基礎研修 (1) と (2) を受講済みであることが見込まれる方

3) 施設長あるいは所属長の推薦を受けている方

3. 申し込み上・選考上の留意点

基礎研修 (3) は年間を通して 1 施設あたり 1 名までの申し込みとしていましたが、追加募集期間に限り、1 施設より複数名の申し込みを可能とさせていただきます。

2010 年 4 月に開催される基礎研修 (1) および 6 月に開催される基礎研修 (2) を受講予定の方の申し込みも可能とさせていただきます。

なお、がん対策情報センターでは、基礎研修 (3) 修了者が 1 施設に 2 名以上配置されるようになることを目標として研修を実施しています。(※現行の指定要件については「10. 研修の位置づけ」をご参照ください。) 申し込み多数となった場合は、平成 21 年度末時点において、基礎研修 (3) 修了者が 1 名以下であるがん診療連携拠点病院に所属する方を優先します。

4. 募集定員

各回 30 名 (計 60 名) 程度

5. 開催日時・会場

第4回

第1日目：平成22年6月26日（土） 9:30-18:00

第2日目：平成22年6月27日（日） 9:30-17:00

会場：長野市民病院（長野県長野市大字富竹 1333-1）

第5回

第1日目：平成22年7月10日（土） 9:30-18:00

第2日目：平成22年7月11日（日） 9:30-17:00

会場：岩手県立中央病院（岩手県盛岡市上田 1-4-1）

6. 研修内容

基礎研修（3）では、グループワーク形式をとり、個別相談支援業務におけるプロセス等、がん相談支援業務に携わるうえでの基礎的事項について学びます。当日のプログラム（予定）は以下の通りです。

時間	1日目プログラム（予定）
9:00-9:30	受付
午前の部	挨拶・講義1「相談支援センターと相談員の役割・機能」
	グループワーク1「アイスブレイキング」
	講義2「相談支援のプロセス」
昼休み	
午後の部	グループワーク2「事例1検討」
17:30-18:00	2日目の導入

時間	2日目プログラム（予定）
9:00-9:30	受付
午前の部	グループワーク3「事例2検討」
昼休み	
午後の部	グループワーク3「事例2検討」（つづき）
	グループワーク4「振り返り」
16:30-17:00	挨拶・受講証書交付

7. 申し込み方法

1) Web 申し込み（必須）

がん対策情報センター公式ホームページ「がん情報サービス」内、研修案内のページより
(http://ganjoho.ncc.go.jp/hospital/training_seminar/consultation/2010/20100410_02.html)

参加申し込みフォームに入力の上、送信してください。平成 22 年 4 月 5 日（月）より受け付けを開始します。

2) 推薦書（必須）

基礎研修（3）の申し込みにあたっては、施設長あるいは所属長の推薦が必要となります。

がん対策情報センター公式ホームページ「がん情報サービス」内、研修案内のページから推薦書の様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、研修会事務局まで郵送してください。

8. 募集期間

平成 22 年 4 月 5 日（月）～平成 22 年 4 月 16 日（金）正午必着

9. 受講決定通知

受講決定者には登録されたメールアドレスに、5 月 14 日（金）までに受講決定の連絡をします。

10. 研修の位置づけ

基礎研修（3）は、がん対策推進基本計画の個別目標を達成するために企画された研修会です。「厚生労働省健康局総務課がん対策推進室長事務連絡」（平成 20 年 4 月 2 日付）では、相談員のうち 1 名は基礎研修（2）まで、もう 1 名は基礎研修（3）まで修了していることをがん診療連携拠点病院の指定要件としています。

11. 受講証書

研修修了者には受講証書を交付します。なお、基礎研修（3）のプログラムは 2 日間を通しての構成となっているため、全日参加した方のみを研修修了者と見なします。

12. 研修修了者名の公開

研修事業の活性化を促進する情報提供のため、がん対策情報センター公式ホームページ「がん情報サービス」内に、基礎研修（3）修了者の所属施設および氏名を公開する場合があります。

13. 内容の改訂

基礎研修（3）は次年度以降も継続開催していく予定ですが、研修内容の事後評価に伴い、プログラムが改訂される可能性があります。

14. 経費

受講料は無料ですが、昼食代（お弁当・お茶）として一律 2,000 円（1 日 1,000 円）を当日徴収いたします。その他、旅費等は受講者側の負担とします。ホテル、航空券等の手配は各自実施してください。

15. お問い合わせ

研修開催にかかわる緊急連絡事項（インフルエンザや天候による開催中止等）が発生した場合には、がん対策情報センター公式ホームページ「がん情報サービス」内に掲載いたします。

(http://ganjoho.ncc.go.jp/hospital/training_seminar/consultation/2010/20100410_02.html)

研修開催直前に、上記研修案内のページをいま一度ご確認くださいませようお願いいたします。

16. お問い合わせ先

研修会事務局（オスカー・ジャパン（株）内）

〒180-0013 東京都武蔵野市西久保 1-3-12 オークビル 5 階

TEL : 0422-59-1898 / FAX : 0422-59-1809

受付時間：平日 10:00-12:00、13:00-16:00

e-mail : ncc@oscar-japan.com

※平成 22 年 4 月 1 日より問い合わせ先・送付先が変更になる可能性があります。

問い合わせをされる前、推薦書を送付される前に、情報センター公式ホームページ「がん情報サービス」内
(http://ganjoho.ncc.go.jp/hospital/training_seminar/consultation/2010/20100410_02.html)

研修案内のページをいま一度ご確認ください。



事 務 連 絡

平成 22 年 3 月 9 日

各都道府県がん対策担当課 御中

厚生労働省健康局総務課がん対策推進室

がん診療に関する研修の募集要項等の送付について

がん対策の推進につきましては、日頃よりご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

下記の研修の実施について、国立がんセンターがん対策情報センターから募集要項等の連絡がありましたので、お知らせいたします。

つきましては、貴管下のがん診療連携拠点病院その他の医療機関への周知方よろしくお取り計らい願います。

なお、各研修の実施及び募集等に関する具体的な事項につきましては、募集要項（別添）に記載の連絡先まで直接照会いただきますようお願いいたします。各医療機関からの照会につきましても、当室では受け付けておりませんので、その旨周知願います。

記

○ 平成 22 年度がん登録実務者研修

○ 各都道府県、各病院からの本研修に係る照会先
(国立がんセンター) 募集要項に記載の連絡先
○ 各都道府県からの本事務連絡に係る照会先
健康局総務課がん対策推進室
電話 03-3595-2185



国立がんセンター がん対策情報センター

平成22年度がん登録実務者研修
募集要項

1. 研修全体の目的・概要

わが国のがん対策の一環として、がん診療に従事するがん登録実務者に対し、高度で専門的な知識および技術を修得し、がん登録の標準化と普及を図ることを目的として、がん対策情報センターの主催でがん登録の実務に関する研修を以下の内容で実施します。

2. 研修種別とその内容・日時・申込み方法

(1) 院内がん登録実務初級者研修

平成22年度より基礎講義についてはインターネットを用いた e-learning での受講となります（基礎講義を既に受講されている方については、再受講の必要はありません）。

【目的・概要】

主要5部位のがんについて、UICCのTNM分類などの病期分類などをコーディングでき、院内がん登録の標準登録様式などに関して十分な知識を有するレベル（1～2年程度の実務経験のある者相当）の実務者を育成することを目的としています。

基礎講義、A演習（簡単な演習）、B演習（やや難しい演習）の3つの部分からなり、本研修会は「がん診療連携拠点病院の整備について」（平成20年3月1日付け健発0301001号厚生労働省健康局長通知）に基づくがん登録の実務を担う者に関わる研修会として位置付けられており、本研修の修了をもって、「がん対策情報センターによる研修を受講」した「院内がん登録の実務を担う者」と見なされております。本研修の修了には、基礎講義（e-learning）、A演習2日間、B演習2日間の受講が必要です。

【対象・募集人数】

これから登録を始める、あるいは登録を始めておおむね1年以内の登録実務経験者
募集人数は、1会場100名程度

【日時・場所】

e-learning 受講期間（申込み期間とは異なります）

第1回 4月 5日～23日	第2回 9月27日～10月15日
A・B演習（いずれかを2日間）	A・B演習（いずれかを2日間）
第1回 5月10日～11日（大 阪）	第2回 10月28日～29日（札 幌）
5月13日～14日（仙 台）	11月 8日～ 9日（名古屋）
5月24日～25日（東 京）	11月11日～12日（広 島）
5月27日～28日（名古屋）	11月18日～19日（東 京）
6月 7日～ 8日（福 岡）	11月29日～30日（仙 台）
6月10日～11日（広 島）	12月 6日～ 7日（福 岡）
6月21日～22日（札 幌）	12月 9日～10日（大 阪）
6月24日～25日（大 宮）	12月16日～17日（大 宮）
9月 上旬 （東 京）※	

【募集期間・申込み方法】 FAXでの申込みは受け付けませんのでご注意ください。

第1回 3月15日～19日（ウェブサイトにて申込）

※9月上旬の研修会のみは7月26日～30日（ウェブサイトにて申込）

第2回 9月6日～10日（ウェブサイトにて申込）

【その他】

第1回と第2回の研修の内容は同じですが、初めて研修を受講される場合、

1)基礎講義（e-learning）をインターネットで受講し、ウェブサイトで所定の受講確認を行い（詳細は受講者に対して別途通知）、さらに2)A演習（簡単な演習）を2日間受講した上で、実務経験を積んでいただき、次の回において3)B演習（やや複雑な演習）を受講することが必要です。（A演習とB演習は同一回には受講できません）

本研修の修了には、e-learningに加えて、合計4日間の演習受講を要しますので、継続しての受講を計画していただく必要があります。また、A演習とB演習を同一回に受講はできませんので、特にがん診療連携拠点病院（以下、拠点病院）の指定要件にかかわる施設に関しては必ず5月～6月までに開催される第1回研修会を受講するよう、ご配慮いただきたく存じます（第1回研修会2日間を受講していただき、10月開催の第2回研修会2日間を受講していただくことで、10月末日現在で研修修了者が配置されていることになります）。

なお、9月上旬に実施予定の研修会については、がん診療連携拠点病院の更新あるいは新規申請に対する研修という位置づけのため、原則として指定要件にかかわる施設でやむを得ない事情がある場合に参加者を限定して開催する予定です。

（2）院内がん登録実務初級修了者研修

【目的・概要】

初級者研修修了者を対象に、がん登録実務に関わる知識・技術の向上を目的としています。

院内がん登録に関する情報提供ならびに、標準登録様式に関する知識の再確認を行います。簡便な形での演習も含んだ1日の研修となります。

【対象・募集人数】

平成21年度までに、院内がん登録実務初級者研修会を修了している者

募集人数は、1回80名程度

【日時・場所】

7月 1日（東京）

7月14日（東京）

7月23日（東京）

8月 5日（東京）

8月11日（東京）

8月19日（東京）

9月 2日（東京）

9月13日（東京）

9月27日（東京）

11月 2日（東京）

【募集期間・申込方法】 FAXでの申込は受け付けませんのでご注意ください。

7月、8月分 5月7日～5月13日（ウェブサイトにて申込）

9月、11月分 7月6日～7月12日（ウェブサイトにて申込）

(3)院内がん登録実務中級者研修

【目的・概要】

主にがん診療連携拠点病院で従事する初級者研修修了者を対象に、主要5部位以外のUICC TNM分類などの病期分類のコーディングを行うことができ、また各種癌取扱い規約の内容も十分に理解するレベル（登録実務2年以上の経験のある者相当）の実務者の育成を目的としています。

院内がん登録に関する一定水準の知識と登録技術を有した者を対象として、

1)講義（UICC TNM分類第6版の全対象部位およびその他重要な部位についての解剖・生理と病期分類）、2)病期分類演習、3)症例登録演習、の形で実施し、最終日に実施する修了試験に合格した受講者に対して、修了証書を発行します。

【対象・募集人数】

以下①～③の全ての条件に該当する者。

①初級者研修修了者（申込時に修了証のコピーをつける）、かつ

②拠点病院に指定されている施設で、登録実務2年程度の経験あるいは単独での登録症例数が1000例以上の登録実務経験者、かつ

③施設長の推薦を有する者

（※応募者へ試験問題を郵送し、一定の基準を満たした者を対象とする）

募集人数は、各回40名

【日時・場所】

第1回 7月 5日～ 9日 5日間 （東京）

第2回 10月 4日～ 8日 5日間 （東京）

第3回 1月17日～21日 5日間 （東京）

【募集期間】

第1回 4月20日～26日 書類受付メ切 : 4月28日必着

第2回 7月27日～8月2日 書類受付メ切 : 8月 4日必着

第3回 11月 9日～15日 書類受付メ切 : 11月17日必着

【申込み方法】

上記募集期間内にウェブサイトにて申込み後、提出必要書類をがん対策情報センター
院内がん登録室へ郵送

【その他】

提出必要書類は、①履歴書、②院内がん登録初級者研修修了証の写し、③施設長の推薦状の3通。

応募者には受講試験問題を郵送し、所定の期間内に記入・返送されたものを採点の上、受講の可否を決定します。

本研修会は、当面、各施設1名の中級者の配置を目標としており、同一施設複数名のご応募には応じません。同一施設から複数名の応募があった場合は、複数名全員の応募を取り消させていただく場合がありますので、ご了承ください。今年度より、既に中級者研修修了者の勤務する施設からのご応募も可能といたしますが、受講の可否の決定において、まだ修了者のおられない施設を優先させていただきます。

最終日（研修5日目）に修了試験を行い、修了証交付の可否を判定する予定です。

(4)院内がん登録実務指導者研修

【目的・概要】

がん登録実務中級者以上のレベルの実務者（平成22年度は初級者研修修了者）を対象とし、初級者研修やその地域の院内がん登録に関して指導的に関われるがん登録実務指導者の育成を目的とします。

がん対策情報センターが主催する初級者研修やその地域での院内がん登録関連研修に主体的に関わってもらふ指導者を、当面は各ブロックに2～3名、将来的には都道府県拠点病院に1名以上が配置されるような体制整備をめざします。

1)実演演習（講義、演習説明）、2)グループ討論からなり、初級者研修会での講義や演習の説明の実演演習を行うとともに、院内がん登録に関わる諸問題、あるいはトピックスに関してグループ討論を行います。

5日間の研修に加え、全国で開催している初級者研修会での講義、演習指導や支援を行うことで、指導者研修を修了したとします。

【対象・募集人数】

以下①～④の全ての条件に該当する者。

- ① 登録実務2年以上の経験者で院内がん登録初級者研修会講師として指導できる者で
- ② 院内がん登録初級者研修修了者、かつ
- ③ 施設長の推薦を有する者、かつ
- ④ 都道府県の推薦を有する者

募集人数は、各回10名

【日時・場所】

8月23日～27日

5日間（東京）

【募集期間】

6月 1日～25日

書類受付メ切：6月25日必着

【申込み方法】

上記募集期間内にウェブサイトにて申込み後、提出必要書類をがん対策情報センター院内がん登録室へ郵送

【その他】

提出必要書類は、①履歴書、②院内がん登録初級者研修修了証の写し、③施設長の推薦状、④都道府県担当部局の推薦状の4通。

5日間の指導者研修および（5）の指導者継続研修を受講後、全国で開催している初級者研修会の講師を務めることで指導者研修修了となります。

原則として開催回ごとに各都道府県1名までの推薦をお願いいたします。

がん対策情報センターのウェブサイトより、修了者の氏名等を公開する予定です。

(5)院内がん登録実務指導者継続研修

【目的・概要】

指導者研修修了者または指導者研修受講者で、直近の初級者研修会で講義あるいは演習指導などを予定している者を対象に、院内がん登録に関わる情報提供を行うとともに講義および演習を円滑に進められることを目的としています。

1) 院内がん登録の状況に関わる情報提供、2) グループ討論からなり、初級研修会での講義や演習の指導・支援に反映させるとともに、院内がん登録に関するトピックスに関してグループ討論を行います。

【対象・募集人数】

院内がん登録実務指導者研修を修了または同研修を受講中で、院内がん登録実務初級者研修会において講義を担当あるいは演習指導を予定している者

【日時・場所】

第1回	4月 9日	1日間	(東京)
第2回	9月28日	1日間	(東京)

【申込み方法】

対象者への案内に従い、参加の有無を、電子メールでがん対策情報センター院内がん登録室へご連絡ください。

(6)地域がん登録行政担当者向け研修

【目的・概要】

地域がん登録を活用した事業の企画支援を目的として、全国の都道府県のがん対策・がん登録担当課職員を対象として実施します。

【対象】

都道府県のがん対策・がん登録担当課職員

【日時・場所】

12月2日 (東京)

【募集期間】

10月中旬～11月中旬を予定

【その他】

申込み方法他の詳細は、がん対策情報センターのウェブサイトをご確認ください。

(7)地域がん登録実務者研修

【目的・概要】

地域がん登録実務の基礎的研修として、地域がん登録室の実務者の基礎的技能習得を目的に、講義と演習などを実施します。

【対象】

地域がん登録室に勤務するがん登録実務者

【日時・場所】

12月1日～2日 (東京)

【募集期間】

10月中旬～11月中旬を予定

【その他】

申込み方法他の詳細は、がん対策情報センターのウェブサイトをご確認ください。

(8)院内がん登録見学研修

【対象】

医療機関の院内がん登録関係者

【日時・場所】

隔月第3金曜日(半日) (東京)

【募集期間】

随時

【その他】

申込み方法他の詳細は、がん対策情報センターのウェブサイトをご確認ください。

3. 申込み方法についての注意点

研修に参加を希望される場合には、別添等に出す提出必要書類を参考にいただき、お申込みください。研修によってはあらかじめ必要書類の作成が必要になりますのでご注意ください。

また、申込みは原則として各医療機関から国立がんセンターがん対策情報センターへ直接申込むこととなりますが、ウェブサイトによる申込みのみの研修もありますので本要項および別添の記載をご確認ください。

書類不備の場合は、申込みを受けつけない場合がございますのでご注意ください。

4. 経費など

受講料は無料です。ただし、受講地への旅費、滞在費等は受講者側の負担となります。

※「院内がん登録実務指導者研修」については、がん診療連携拠点病院の医療従事者が受講する場合で、研修受講後に各都道府県内で研修会を開催するなど、地域のがん医療を牽引していく計画がある場合には、がん診療連携拠点病院機能強化事業を活用できるものとします。

5. 研修修了証書

院内がん登録研修会における初級者、中級者、および指導者研修会において所定の基準を満たした者に対し、個人ごとに、研修修了証書を交付します(申込み時の施設住所などに送付の予定です)。

6. その他

平成22年度予算の執行状況により、一部内容の変更、および修正が加わる可能性があることをご了承ください。また、平成22年4月1日より、国立がんセンターは、「独立行政法人国立がん研究センター」に組織替えをいたします。平成22年4月以降についても、本募集要項は有効です。

7. 各種研修修了者の情報提供について

研修の性格上、各都道府県のがん診療連携拠点病院担当部局に対して、研修修了者の氏名および施設名を情報提供することがあります。また、がん対策情報センター公式ホームページ「がん情報サービス」にて、院内がん登録実務指導者研修の修了者について、同様の情報提供を行うことがあります。

8. 問い合わせ先

〒104-0045

東京都中央区築地 5-1-1

国立がんセンター がん対策情報センター がん情報・統計部

1. (1)(2)(3)(4)(5)(8)の研修については

院内がん登録室

TEL : 03-3542-2511 (内線.3429)

FAX : 03-3547-8584

メールアドレス : kenshu_front@cied2.res.ncc.go.jp

ウェブサイト :

http://ganjoho.ncc.go.jp/hospital/training_seminar/cancer_registration/index.html

3. (6)(7)の研修については

地域がん登録室

TEL : 03-3542-2511 (内線.3444)

FAX : 03- 3546-0605

メールアドレス : office_canreg@ml.res.ncc.go.jp

ウェブサイト :

http://ganjoho.ncc.go.jp/professional/training_seminar/training/

平成22年度におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

※現時点の計画であり、今後変更がありうる。

研修名		対象				都道府県からの推薦	研修期間	定員	研修の目的・概要	平成22年度予定日時	平成22年度予定開催場所
		職種	要件	指導者員数	病院の種類(注1)						
緩和ケアの基本教育のための都道府県指導者研修会		医師	臨床経験10年以上で、そのうち少なくとも緩和医療の臨床経験が専任の場合3年以上、兼任の場合5年以上であること	○	◎(都道府県が指定する者)	有	3日	各都道府県1～2人 定員64人	がん対策基本法で規定された、がん対策推進基本計画における緩和ケアに関する個別目標を達成するため、各都道府県における緩和ケア教育の中心となる指導者育成のための研修。	平成22年5月7日(金)～9日(日)、3日間	千葉、クロスウェーブ総機
精神腫瘍学の基本教育のための都道府県指導者研修会		医師	一般病院あるいはがんの専門施設において、精神科医または心療内科医としてがん患者の精神症状緩和に携わった経験が3年以上、かつ医師としての臨床経験が5年以上のもの。	○	◎(都道府県が指定する者)	有	2日	各都道府県1～2人 定員64人	がん医療に携わる精神腫瘍医が精神腫瘍学に関して「知っているべき知識」と「臨床に実用するべき内容」を理解し、今後は、都道府県がん対策推進計画などに基づいて実施される「がん医療に携わる医師向けの研修」で教育するべき内容を理解する。	平成22年5月8日(土)～9日(日)、2日間	千葉、クロスウェーブ総機
短期がん専門研修		医師	以下の条件の全てに該当する者 ①大学(医学部)卒業の医師免許証を有する医師であって、平成22年4月1日の時点で、臨床経験10年以上を有する者の研修を希望する診療科の専門的な知識を有する者	○	◎	無	6ヶ月	年間2回 中央病院各10人 地域医療支援センター各5人 程度	レジデントに準ずる身分で、国立がん研究センターにおける医師研修の門戸を広げる。長期研修の研修が困難な医師を対象として専門的な研修を行い、地域における指導者として活動できる人材を育成する。拠点病院勤務者、および化学療法、放射線治療および緩和ケア専攻者を優先的に採用する。	第1回:平成22年4月1日(木)～9月30日(木) 第2回:平成22年10月1日(金)～3月31日(木)	東京、国立がん研究センター
がん診療連携拠点病院緩和ケアチーム研修会		身体症状担当医師、精神症状担当医師、看護士および薬剤師を1チーム(4人)として参加	がん診療連携拠点病院の緩和ケアチームのメンバーとして実働している左記の者	○	①(◎)	無	2日	年間4回 16チーム/回 64チーム/年	緩和ケアの提供体制の整備および緩和ケアチームの各職種が果たすべき役割と専門的な知識を習得する。緩和ケアの提供体制の整備と、緩和ケアチームの各職種の連携と協働および院内緩和ケア教育について習得する。	平成22年12月3日(金)～4日(土)、2日間	東京、国立がん研究センター
がん診療連携拠点病院緩和ケアチーム基礎研修会										第1回:平成22年8月6日(金)～7日(土)、2日間 第2回:平成22年10月29日(金)～30日(土)、2日間 第3回:平成23年2月18日(金)～19日(土)、2日間	札幌、札幌市教育文化会館 大阪、天満研修センター 東京、国立がん研究センター
がん化学療法医療チーム養成指導者研修		医師、薬剤師および看護士を1チーム(3人)として参加	以下の条件に全てに該当する者 ①3年以上の臨床経験を有する医師、薬剤師、看護士のがん化学療法にかかわる業務に従事している者及び教育を行っている者②施設において外来化学療法の立ち上げ、または充実を図ろうとしている者	○	◎	有	2日	年間2回予定 各20チーム	医師・看護士・薬剤師からなる医療チーム養成を目的とした必要な事項を講義およびグループ討論を通じて習得すること、外来化学療法チーム育成を目指す。地域における指導的役割を担える人材育成を目的とした研修内容。	第1回:平成22年10月上旬、2日間 第2回:平成23年3月上旬、2日間	東京、国立がん研究センター
がん診療に従事する診療放射線技師指導者研修(仮称)	治療コース	診療放射線技師	診療放射線技師として、3年以上の実務経験を有し、下記設備のうち1つを有している施設又は設置しようとする施設(拠点病院を優先)に勤務している者 [消化管検査装置、CT・MRI・PET検査装置、高エネルギー線照射装置]	○	◎	無	2週間	7人	放射線治療に関わる基本的・体系的な知識および技能を講義および実習を通じて学び、地域における指導者としての役割を担う。	平成22年10月(予定)	東京、国立がん研究センター
	診断コース						2週間	14人	消化管診断・乳腺診断・CT・MRI・PETのモダリティ毎で専攻し、それぞれに関わる基本的・体系的な知識および技能を講義および実習を通じて学び、地域における指導者としての役割を担う。	平成22年10月(予定)	
がん診療に従事する臨床検査技師研修	細胞診コース	臨床検査技師	臨床検査技師免許取得後3年以上臨床検査に従事し、なおかつ細胞診1年以上、又は病理及び血液検査2年以上の実務に従事している者	×	◎	無	3ヶ月	年間2回予定 各回細胞診2人、超音波1人	細胞診コースおよび超音波コースを設け、それぞれの分野において豊富な症例数での研修を行う。	第1回:平成22年10月1日(金)～12月28日(火) 第2回:平成23年1月4日(火)～3月31日(木)	東京、国立がん研究センター
	超音波コース		臨床検査技師免許取得後3年以上臨床検査に従事し、なおかつ超音波検査を1年以上の実務に従事している者								

平成22年度におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

※現時点の計画であり、今後変更がありうる。

研修名		対象				都道府県 からの 推薦	研修期間	定員	研修の目的・概要	平成22年度予定日時	平成22年度予定開催場所
		職種	要件	指導者 養成	病院の 種類 (注1)						
がん看護研修企画・指導者研修		看護師 行政担当者	がん看護研修の企画・運営を行う者	○	①(②)	有	年間2回 各回2日間	各回50人(合 計100人)	がん看護に関する研修を各都道府県において円滑かつ効果的に実施する ことを推進するために、がん看護に関する研修を企画・運営する指導者を育 成する。	第1回:平成22年5月中旬頃予定、2日間 第2回:平成22年5月下旬～6月初旬予定、2日間	東京、国立がん研究センター
フォローアップ研修		看護師 行政担当者	がん看護研修の企画・運営を行う者で過年度の 「がん看護研修企画・指導者研修」受講済者	○	①(②)	有	年間1回 2日間	50人	がん看護に関する研修を各都道府県において円滑かつ効果的に実施する ことを推進するために、がん看護に関する研修を企画・運営する指導者を育 成する。	平成22年度中に2日間(日程未定)	東京、国立がん研究センター
がん看護専門分野(指導者) 実践研修	がん化学療法看護コース	看護師	看護師経験5年以上かつ専門分野経験3年以上 の指導者の立場の看護師	○	②	有	年間1回 4日間	40人	がん診療に従事する看護師に対し、高度で専門的な知識および技術を習得 させ、がん看護実践の充実を図る。がん看護の各専門分野における地域お よび施設でのリーダーを養成する。	平成22年7月上旬頃予定、4日間	東京、国立がん研究センター
	緩和ケアコース						年間1回 4日間	40人		平成22年9月中旬頃予定、4日間	東京、国立がん研究センター
	放射線療法看護コース						年間1回 3日間	40人		平成22年6月中旬頃予定、3日間	東京、国立がん研究センター
がん看護専門分野(指導者) 実地研修	がん化学療法看護コース	看護師	看護師経験5年以上かつ専門分野経験3年以上 の指導者の立場の看護師 実践研修を受講しておくこと	○	②	有	年間1回 3ヶ月	中央4人 東2人	がん診療に従事する看護師に対し、高度で専門的な知識および技術を習得 させ、がん看護実践の充実を図る。がん看護の各専門分野における地域お よび施設でのリーダーを養成する。実践研修を踏まえた実地研修を行い、か ん看護実践能力の向上を目指す。	平成22年10月～12月(予定)、3ヶ月	東京、国立がん研究センター
	遠隔診療支援看護コース							中央1人		平成22年10月～12月(予定)、3ヶ月	東京、国立がん研究センター
	緩和ケアコース							中央2人 東2人		平成22年10月～12月(予定)、3ヶ月	東京、国立がん研究センター
	放射線療法看護コース							中央2人 東2人		平成22年10月～12月(予定)、3ヶ月	東京、国立がん研究センター
相談支援センター相談員基礎研修(1)		相談員	現在、がんの相談業務に携わるか、今後その予 定がある者で医療・福祉関係の資格を持っている 者。あるいはそれに準ずる者①がん診療連携 拠点病院の相談支援機能を有する部門におい て、がんの相談業務(実務)を担当する者②がん 診療連携拠点病院に指定されていない施設にお いて、現在、がんの相談業務(実務)に携わっ ている者。あるいは今後その予定がある者	×	②	無	2日	900人	がん全般、緩和ケア、精神腫瘍についての概論と相談支援の原則	平成22年4月26日(月)～27日(火)、2日間	東京、なかのZERO大ホール
相談支援センター相談員基礎研修(2)		相談員	同上	×	②	無	3日	900人	相談員が必要とする基本的ながんに関する知識の習得と相談場面での援 助のポイント	平成22年5月1日(火)～3日(木)、3日間	東京、なかのZERO大ホール
相談支援センター相談員基礎研修(3)		相談員	同上並びに基礎研修(1)と(2)の受講者	×	②	無	2日	450人(全国 10か所で開 催:40人～45 人×10回)	相談支援での援助場面を想定したグループワーク	平成22年4月10日(土)～11日(日)、2日間 平成22年5月15日(土)～16日(日)、2日間 平成22年6月12日(土)～13日(日)、2日間 平成22年6月26日(土)～27日(日)、2日間 平成22年7月10日(土)～11日(日)、2日間 平成22年7月31日(土)～8月1日(日)、2日間 平成22年8月28日(土)～29日(日)、2日間 平成22年9月11日(土)～12日(日)、2日間 平成22年9月25日(土)～26日(日)、2日間 平成22年10月2日(土)～3日(日)、2日間	東京、聖路加国際病院 福岡、九州医療センター 愛知、名古屋第一赤十字病院 長野、長野市立病院 岩手、岩手県立中央病院 岡山、岡山大学病院 兵庫、関西労災病院 大阪、市立豊中病院 千葉、国立がん研究センター(柏) 茨城、筑波メディカルセンター病院
相談支援センター相談員研修会 トレーナー研修		相談員	同上並びに基礎研修(3)受講者 ※ファシリテーター経験者を優先	○	②	無	1日	30～40名程度	相談支援センター相談員研修会基礎研修(3)のファシリテーターの養成	平成23年2月頃	東京、国立がん研究センター
相談支援センター相談員研修会 総括研修		相談員	同上並びに平成22年度以降基礎研修(3)受講 者	×	②	無	1日	50名程度	「当事者との協働」のあり方について検討するグループワーク	平成22年11月頃	東京、国立がん研究センター

平成22年度におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

※現時点の計画であり、今後変更がありうる。

研修名	対象				研修期間	定員	研修の目的・概要	平成22年度予定日時	平成22年度予定開催場所
	職種	要件	指導者 養成	所属の 種類 (注1)					
初級者研修(第1回) (院内がん登録実施)	職種は特に問わない	これから登録を始める者、あるいは登録を始めて1年以内の登録実務経験者 (9月東京での研修については別途要件を追加(注2))	×	○	無	100人程度/回	主要6部位のがんについて、UICCのTNM分類などの病期分類などをコーディングでき、院内がん登録の標準登録様式などに関して十分な知識を有するレベル(1～2年程度の実務経験のある者相当)の実務者を育成することを目的とする。 1) e-learningによる基礎講座、2) 演習からなる。 1) 基礎講座: がん概論、がん登録概論、ICD-O3コーディングルール、標準登録様式 2) 演習: ICD-O3と標準登録様式演習、主要6部位(胃・大腸・肝臓・乳房・肺)の病期分類演習(講義を含む) 演習については、難易度別に簡単な演習(A演習)、やや難しい演習(B演習)に分け、各々2日間をさらに①1日目: 胃・肝、②2日目: 大腸・肺・乳房に分けて行う。 (A演習1日目: A演習①、2日目: A演習②、B演習1日目: B演習①、2日目: B演習②と表12) A演習①、②を受講した後、実務経験を、その次の回にB演習①、②を受講すること。(同一回にA演習とB演習を受講することはできない)	平成22年6月21日(木)～22日(金)、2日間 平成22年5月13日(木)～14日(金)、2日間 平成22年5月24日(月)～25日(火)、2日間 平成22年5月24日(木)～25日(金)、2日間 平成22年5月27日(木)～28日(金)、2日間 平成22年5月10日(月)～11日(火)、2日間 平成22年6月10日(木)～11日(金)、2日間 平成22年6月7日(月)～8日(火)、2日間 (注2) 平成22年9月上旬、2日間	札幌、札幌市教育文化会館 仙台、宮城県建設産業会館 東京、がん研究振興財団: 国際交流会館 大宮、JA共済埼玉ビル 名古屋、DAITEC SAKAE 資会館 大阪、新梅田研修センター 広島、広島市立広島市民病院 福岡、中小企業振興センター 東京、がん研究振興財団: 国際交流会館
初級者研修(第2回) (院内がん登録実施)	職種は特に問わない	これから登録を始める者、あるいは登録を始めて1年以内の登録実務経験者	×	○	無	100人程度/回	主要6部位のがんについて、UICCのTNM分類などの病期分類などをコーディングでき、院内がん登録の標準登録様式などに関して十分な知識を有するレベル(1～2年程度の実務経験のある者相当)の実務者を育成することを目的とする。 1) e-learningによる基礎講座、2) 演習からなる。 1) 基礎講座: がん概論、がん登録概論、ICD-O3コーディングルール、標準登録様式 2) 演習: ICD-O3と標準登録様式演習、主要6部位(胃・大腸・肝臓・乳房・肺)の病期分類演習(講義を含む) 演習については、難易度別に簡単な演習(A演習)、やや難しい演習(B演習)に分け、各々2日間をさらに①1日目: 胃・肝、②2日目: 大腸・肺・乳房に分けて行う。 (A演習1日目: A演習①、2日目: A演習②、B演習1日目: B演習①、2日目: B演習②と表12) A演習①、②を受講した後、実務経験を、その次の回にB演習①、②を受講すること。(同一回にA演習とB演習を受講することはできない)	平成22年10月28日(木)～29日(金)、2日間 平成22年11月29日(木)～30日(金)、2日間 平成22年11月18日(木)～19日(金)、2日間 平成22年12月16日(木)～17日(金)、2日間 平成22年11月8日(月)～9日(火)、2日間 平成22年12月9日(木)～10日(金)、2日間 平成22年11月11日(木)～12日(金)、2日間 平成22年12月6日(月)～7日(火)、2日間	札幌、札幌市教育文化会館 仙台、仙台市情報・産業プラザ 東京、がん研究振興財団: 国際交流会館 大宮、JA共済埼玉ビル 名古屋、DAITEC SAKAE 資会館 大阪、新梅田研修センター 広島、広島市立広島市民病院 福岡、中小企業振興センター
初級修了者 (院内がん登録実施)	職種は特に問わない	平成21年度までに、院内がん登録初級者研修会を修了した者	×	○	無	1日/回	初級者研修修了者を対象に、がん登録実務に関する知識・技術の向上を目的とする。 院内がん登録に関する情報提供ならびに、標準登録様式に関する知識の再確認を行うための簡便な形式での演習も含んだ1日間の研修	平成22年7月1日(木) 平成22年7月14日(水) 平成22年7月23日(金) 平成22年8月5日(木) 平成22年8月11日(水) 平成22年8月19日(木) 平成22年9月2日(木) 平成22年9月13日(月) 平成22年9月27日(月) 平成22年11月2日(火)	東京、がん研究振興財団: 国際交流会館

平成22年度におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

※現時点の計画であり、今後変更がありうる。

研修名	対象				研修期間	定員	研修の目的・概要	平成22年度予定日時	平成22年度予定開催場所
	職種	要件	指導者 養成	病院の 種類 (注1)					
中級者 (院内がん登録実務)	職種は特に問わない	以下の①～④の条件の全てに該当する者 ①初級者研修修了者 ②拠点病院に指定されている施設で登録実務2年以上の経験、あるいは単独での登録症例数が1000例以上の登録実務経験者 ③施設長の推薦を有する者	×	①	無	5日間/回	40人/回 主要6部位以外のUICCのTNM分類などの病期分類のコーディングを行うことができ、また各種症例扱い規約の内容も十分に理解するレベル(登録実務2年以上の経験のある者相当)の実務者の育成を目的とする。 受講に際しては採用試験を実施し、一定水準を満たした者を対象とする。 1)各母体(特に、UICCTNM分類第5版における全対象部位)、2)病期分類演習、3)症例登録演習を4日間行い、最終日に実施する修了試験に合格した受講者に修了証書を発行する。	平成22年7月5日(月)～9日(金)、6日間	東京、中野サンプラザ
								平成22年10月4日(月)～8日(金)、6日間	東京、中野サンプラザ
								平成23年1月17日(月)～21日(金)、5日間	東京、中野サンプラザ
指導者 (院内がん登録実務)	職種は特に問わない	以下の①～④の条件の全てに該当する者 ①登録実務2年以上の経験者で院内がん登録初級者研修受講者として指導できる者 ②初級者研修修了者 ③施設長の推薦を有する者 ④都道府県の推薦を有する者	○	④	有	5日間/回	10人/回 がん登録実務中級者以上のレベルの実務者(平成22年度は初級者研修修了者)を対象とし、初級者研修やその地域の院内がん登録に関して指導的に関与するがん登録実務指導者の育成を目的とする。 1)実演演習(講義、演習説明)、2)グループ討論からなり、初級者研修会での講義や演習の説明の実演演習を行うとともに、院内がん登録に関わる諸問題、あるいはトピックスに関してグループ討論を行う。 5日間の研修に加え、全国で開催している初級者研修会での講義、演習指導や支援を行うことで、指導者研修を修了したことをとする。	平成22年8月23日(月)～8月27日(金)、6日間	東京、中野サンプラザ
指導者総括研修 (院内がん登録実務)	職種は特に問わない	院内がん登録指導者研修を修了または同研修を受講中で、初級者研修会で講義を担当あるいは演習指導を予定している者	○	④	無	1日間/回	60名/回 1)院内がん登録の状況に関する情報提供、2)グループ討論からなり、初級者研修会での講義や演習の指導・支援に反映させるとともに、院内がん登録に関するトピックスに関してグループ討論を行う。	平成22年4月9日(金)	東京、国立がん研究センター
								平成22年9月28日(火)	東京、国立がん研究センター
都道府県庁に勤務する対行政担当者 (地域がん登録)	都道府県庁に勤務する対行政担当者	都道府県のがん対策・がん登録担当課職員	×	その他	無	年1回1日	100人程度 地域がん登録を活用した事業の企画支援、全国の都道府県のがん対策・がん登録担当課職員を対象として実施。	平成22年12月2日(木)	東京、がん研究振興財団・国際交流会館
地域がん登録室に勤務するがん登録実務者 (地域がん登録)	地域がん登録室に勤務するがん登録実務者	地域がん登録室に勤務するがん登録実務者	×	その他	無	年1回1日	150人程度 地域がん登録実務者を対象とした初級者研修	平成22年12月1日(水)～2日(木)、2日間	東京、がん研究振興財団・国際交流会館
院内がん登録実務見学研修	院内がん登録実務関係者	院内がん登録実務関係者	×	④	無	月1回(隔月第3金曜日・平日)	20名/回年間100名程度 院内がん登録の実務体制の見学	原則として隔月の第3金曜日	東京、国立がん研究センター

(注1) 病院の種類: ①拠点病院の医療従事者に限定、②拠点病院の医療従事者を優先、③全ての医療機関を対象

(注2) 院内がん登録実務初級者研修会のうち、9月上旬開催分については、がん診療連携拠点病院の更新あるいは新規申請に対する研修という位置づけのため、原則として指定要件にかかわる施設でやむを得ない事情がある場合に参加者を固定して開催する予定。